

学校関係者評価の実施			
1 日 時	2月14日（木）		
2 場 所	長与小学校多目的室		
3 参加者	学校関係者（自治会長様、学校評議員様、PTA役員様等）11名 学校側代表（校長・教頭）2名		
4 審議内容	本年度の学校評価の妥当性について		

【学校関係者による審議の結果】	
◎	教育実践の実態把握、結果分析に基づいた学校評価の方法は適切である。
◎	学力向上に向けてよい取組が行われている。
◎	地域・家庭・学校の連携がさらに良い教育効果を生む。
◎	その他の学校評価の結果は妥当である。

目 標	取 組 の 内 容	評 価	学校評価総括	学校関係者評価
心の豊かさ と自ら学ぶ力を育てる 学校教育の実現	1 豊かな心の育成 ①あいさつと言葉遣い ②いじめ、不登校への適切な対応	3	○ 「言葉遣い」を生徒指導の最重点事項とし、あいさつ運動などあいさつ指導と共に、学校全体で指導にあたった。家庭との連携を図りながら、良好な人間関係づくりをよりよいものにしていく。 ○ いじめアンケートの毎月実施や教師の積極的なかわりにより、改善がすすんでいる。教育相談体制をこれからも維持し、早期解決をめざす。	評価は妥当である→10名 妥当ではない→1名(4点が妥当) 【御意見】 ・挨拶ができる児童が多い。 ・学校を離れた場で挨拶ができるようにしたい。 ・地域・家庭・学校との連携を強化するとよい。
	2 基礎学力の充実 ①確かな学力の育成 ②教職員研修の充実	3	○ 全国学力、全国力調査、全国学力標準調査(CRT)、ながよ検定、では、平均を上回る安定した学力の習得が見られた。課題を分析し、重点化した指導を行っていく。 ○ 「めあて」「まとめ」「対話」の授業について、教職員研修を行い、全学級で実践し、板書の統一が進んだ。教師の指導力向上をさらに図る。	評価は妥当である→5名 妥当ではない→6名(4点が妥当) 【御意見】 ・学力向上のよい結果が出ている。さらに一人一人に目を向けて指導に取り組むと良い。
	3 健康安全教育の推進 ①安心安全な学校生活 ②体力づくり	3	○ 学級での指導に加え、全職員による健康教育・安全教育が授業として行われてきた。PTAともノーメディア運動での連携を図ってきた。児童の実践力をこれからも促していく。 ○ 学習指導要領にもとづいた体力づくりにより、体を動かす楽しさを味わわせる効果があった。保護者の理解を進めていく必要がある。	評価は妥当である→8名 妥当ではない→3名(4点が妥当) 【御意見】 ・必要な指導がされていると考える。
	4 特別支援教育の充実 ①一人一人のニーズに応じた支援 ②教育相談の充実	3	○ 特別支援学級、通級指導教室において個別の指導計画をもとに、個に応じた授業が行われ、「学校が楽しい」と児童が回答した。教職員による自主研修も始め、指導の工夫改善が進んだ。 ○ 困り感の共有をもとに、児童に応じた指導体制を教育相談の重点とし、特別支援コーディネーターを窓口として、スクールカウンセラーや専門機関との密接な連携を図ってきた。	評価は妥当である→8名 妥当ではない→3名(4点が妥当) 【御意見】 ・児童が必要とする教育ができています。 ・さらに地域・家庭・学校が連携して支えていけるとよい。 ・子供たち同士の関わり方がよい。
	5 国際化への対応 ①外国語活動の充実	3	○ 5・6年生には、外国語専科が専門的要素を取り入れ、新しい学習指導要領に応じた授業が展開された。1～4年生にはALTが担任の補助を行い、生の英語に触れた。新教育課程に向け、指導向上が課題である。	評価は妥当である→9名 妥当ではない→2名(4点が妥当) 【御意見】 ・子供たちが楽しそうに学習している。良い指導ができています。
	6 教育環境の整備 ①整った教育環境 ②保護者地域の連携	3	○ ユニバーサルデザインによる前面黑板や、板書、廊下の整理整頓に全校あげて取り組み、整った環境を継続してきた。整った環境づくりが、児童の心の安定につながっている。 ○ 図書、フッ化物洗口ボランティアやゲストティーチャーなど保護者・地域人材により学びの環境が豊かになった。	評価は妥当である→8名 妥当ではない→3名(4点が妥当) 【御意見】 ・よい環境が整っている。さらに整備を進めてほしい。
	7 教職員の資質向上 ①指導力の向上 ②児童に寄り添う教師	3	○ 校内研修、経過研修など各種研修により、指導力の向上、学力向上に向け、教職員相互が研鑽する職員風土がある。学力向上や学級経営の実感をもとに、さらなる指導力向上を目指す。 ○ 児童から信頼を寄せられ、成長を促していく教師であるため、児童に寄り添い、共に学び、共に遊ぶ教師を目指してきた。児童と向き合う、時間の確保が課題である。	評価は妥当である→8名 妥当ではない→3名(4点が妥当) 【御意見】 ・教職員の地域行事への協力が大変よい。それが児童理解にもつながっていると考える。 ・個々の児童に目を向けた指導ができています。

